



**「いのちと念仏」相談センターについて**

「いのちと念仏」相談センターは浄土真宗本願寺派総合研究所に設置されている相談窓口です。

☎ 075-371-5811

月・水 12:30~16:00

宗務所休日・祝日は受付を休止します

相談は無料です

**心の悩み相談**

家族関係について

さまざまな不安

ただ話を聞いて欲しい

・・・などの相談に、臨床心理学を専門とする心理相談員が応じてくれます。

**お寺の日常発信**

- ホームページ
- LINE 法事や相談の予約などLINEが便利です
- インスタグラム
- フェイスブック
- ツイッター

ここにアクセスすると、HP・各SNSを見ることができます

**YouTube**で配信中

朝の法話 & おつとめ

・毎朝9時から(火曜休)

・法話の後にお勤めしています

どなたでもご参加いただけます



発行元 浄土真宗本願寺派

640・8033 和歌山市本町5丁目32

http://zensho-ji.com

善称寺

火曜日・偶数月第1日曜日

どなたも歓迎!

ほうおんこう 報恩講をお勤めします!

令和3年12月5日



ほうおんこう 報恩講とは、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人(1173年~1263年)のご遺徳を偲ぶとともに、阿弥陀さまのご恩に報謝し営まれる法要のことです。聖人は、自分の努力ではどうすることもできない老・病・死の苦しみと向き合い、その苦しみを超えてゆく道をお示しく下さいました。それは阿弥陀如来の願いを信じてお念仏を申し、仏となる道でした。

ほうおんこう 報恩講は、その聖人のご遺徳を偲ぶとともに、いま私がお念仏のみ教えに出遇えたことを感謝させていただく大切な法要です。

**お勤め**

正信念仏偈(行讃)・念仏和讃

正信念仏偈は親鸞聖人ご自身が、阿弥陀仏のみ教えに出会われ「南無阿弥陀仏」の念仏一つの救いをいただくことができた、そのご恩に報いたいというお気持ちを吐露された偈文(うた)です。

行讃とは特別な法要などに用いられる唱え方のことで、普段は草譜という唱え方をしています。

**法話(紙芝居仕立て)**

親鸞聖人のご生涯を善称寺お手製の紙芝居でご紹介します。

**お斎**

お1人につき5千円以上のご懇志を納めてくださった方にお斎をお持ち帰りができます。岩出市の根来にあるカフェ「カサデチャ1472」さんによる特別な精進料理のお弁当です。

**配信**

ほうおんこう 報恩講の模様を収録して12月16日(木)16時からYoutubeで配信いたします。

視聴方法1

- カメラアプリを使い、下の「QRコード」にカメラをかざす。
- ※「QRコード読み取りアプリ」や、「LINEのQRコード読み取り機能」でも読み取れます
- ※ログインは不要です。

表示された「YouTubeで開く」または「youtu.be」をSafariで開くなどのメッセージを押すと視聴ページに移動し、動画が再生されます。



**要予約**

11月21日(日)までにご予約ください

**おみやげ**

参拝者全員におせんべい・報恩講リーフレットをプレゼントします。おせんべいは、和歌浦の「寺田商店」さんで報恩講バージョンのわかうらせんべいを作ってもらいました。

**参加費**

どなたも無料で参加していただけます。お気持ちでご懇志をお包みいただける場合はありがたく頂戴いたします。

**視聴方法2**

- スマートフォン・パソコンのインターネットブラウザ(Safari, Google Chrome, Internet Explorerなど)のURLバーに

<https://www.youtube.com/channel/UC5shSzXuKtcrCfOuG8f0lxA>

大文字小文字の間違いに注意して入力。視聴ページが表示され、動画が再生されます。

ご不明な点はお気軽にお寺へお問い合わせください

**報恩講法要**

令和3年 12月 5日(日)

11:00 14:00

定員 各回20名

参加希望の方は、当日(お斎をご希望の方は11月21日)までにお名前・参加人数・希望時間をお知らせください。ご希望の回が満席の場合は相談の上、振り替えさせていただきます。お斎をご希望の場合は、必ず予約時にお申し添えください。

**感染拡大防止の取り組み**

- ・換気をします。
- ・座席は間隔をあけて配置します。(定員20人)
- ・椅子や手すりを除菌します。
- ・マスクを着用して読経いたします。

また、ご参加のみなさまにもご協力をお願いいたします。

建物内ではマスクを着用してください。

なるべくたくさんのご家族に参加いただけるよう1家族3名以内でご予約ください。

体調が優れない方のご参加はご遠慮ください。

手洗い、手指の消毒をお願いします。

TEL 073-422-0473

FAX 073-426-0205

MAIL info@zensho-ji.com

※件名に「報恩講」と入れて下さい

善称寺LINE(ライン)アカウントからもご予約いただけます。

お子様もいます。馬場がしくもみんなが温かく見守ってあげましょう。

メールでご連絡いただいた方には寺より返信メールをお送りいたします。1週間以内には返信がない場合、恐れ入りますがその旨お知らせください。

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、中止になる可能性があります。11月21日(日)の時点で判断し、境内掲示とホームページ・SNSでご報告いたします。参加のお申し込みをいただいた方には直接ご連絡いたします。



「出家学道」九才の親鸞聖人が出家得度される場面

昨年(2022年)の報恩講は本堂に御絵伝を奉獻しました。御絵伝は、親鸞聖人のご生涯を絵で見る事ができる四幅セットの掛け軸なのですが、実は準備の際に物置から偶然見つかりました。木箱は古びてホコリをかぶっていましたが、中身は美しく保たれており、裏書きに「宝暦三年癸酉六月十二日」とありました。

西暦でいうと1753年ですから、なんと260年以上昔の物ということになります。私はこの御絵伝は、当時の善称寺で報恩講が勤められていた証だと思えます。

お勤めのあと、参拝者に御絵伝の近くに寄って見ていただきました。詳しい方もいらっしゃり、「あれが9歳の親鸞聖人で、剃髪(はつ)の場面やね」などと説明をしてくださり、みんなで見入ったものです。今年の報恩講も御絵伝を奉獻してお勤めします。

精進料理の基本を押さえたつと、カサデチャさんらしい工夫の凝らされた色とりどりのお料理が少しく詰まっています。蓋を開けるとわくわく! 柿と蓮根と香茅のマリネや「摩芋の蜜柑煮」や「芋のロケット」や「風味など、食材の組み合わせや食感に意外性や面白さが



あり、一品ひとしなを楽しながらいただきます。親鸞聖人ゆかりの食材は、今年(2023年)はどんなお料理で登場するのか? 善称寺スタッフ一同も楽しみにしています。奥深い精進料理の世界を気軽にのぞいて探訪できるお斎のお弁当、皆さまもぜひご賞味ください。

カサデチャ CASADÉCHA1472

和歌山県岩出市根来 1472

旬の野菜をたっぷり使いハーブやスパイスを効かせた、彩り豊かなお料理が魅力のお店。不定期で営業しているのでインスタグラムを確認してください。

